

## 平面図

Q

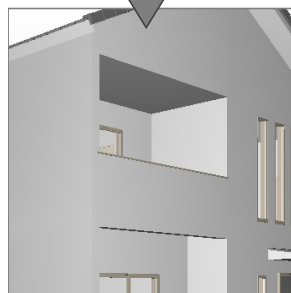
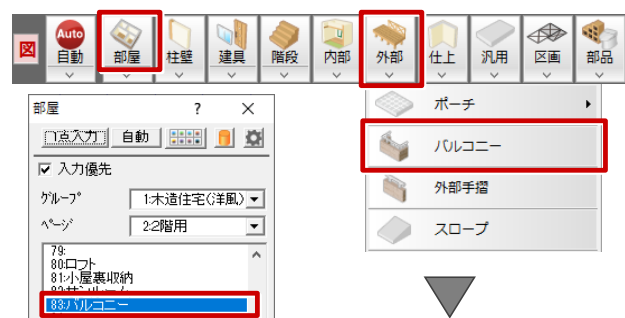
バルコニーの入力方法を教えてください。

A

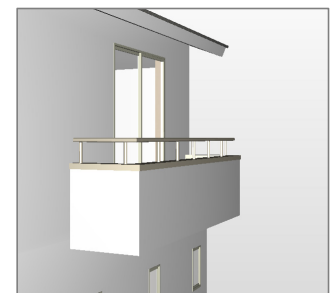
「外部」メニューの「バルコニー」または「部屋」を使って、バルコニーを入力します。



- ・天井がなく外側に出ているバルコニーは「外部」メニューの「バルコニー」、インナーバルコニーや下階に部屋がある場合は「部屋」コマンドのバルコニーをお使いいただくと便利です。
- ・バルコニー領域を部屋面積として積算や壁量計算の荷重面積に加える場合は、「部屋」コマンドで入力します。



【部屋での入力】



【シンボルでの入力】

## バルコニーをシンボルで入力する方法

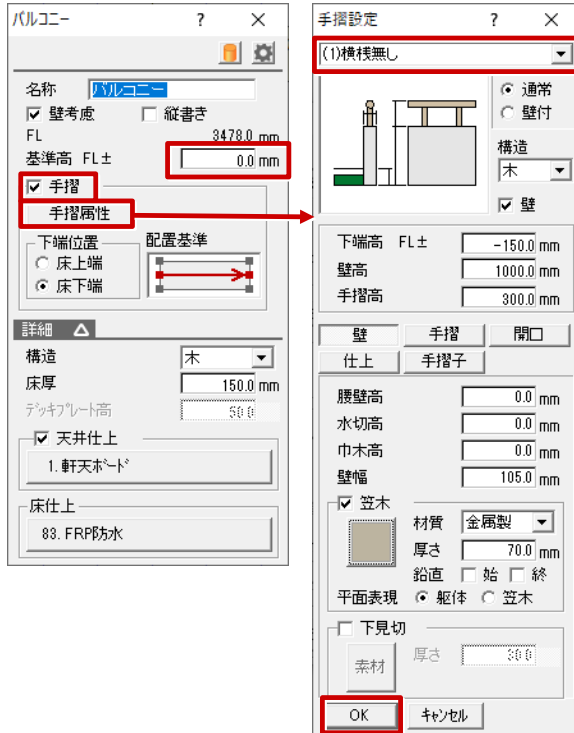
1

2 階平面図を開き、「外部」メニューから「バルコニー」を選びます。

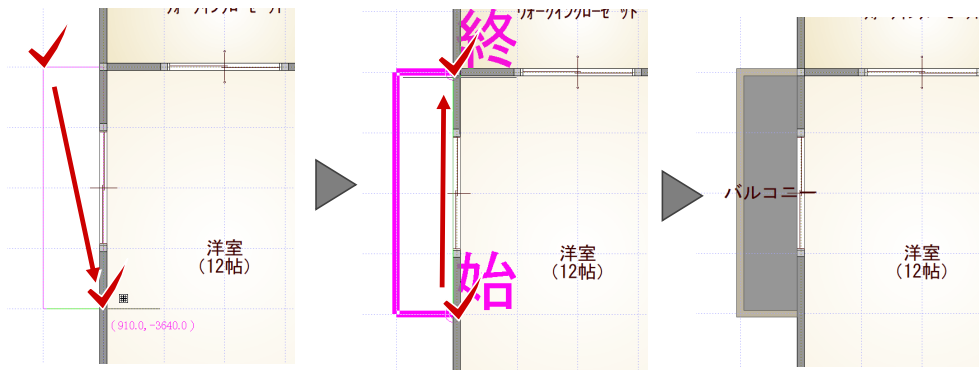


- 2 「バルコニー」ダイアログの「手摺」が ON になっていることを確認します。  
必要に応じて「基準高」を調整します。

- 3 「手摺属性」をクリックし、手摺のタイプを選んで「OK」をクリックします。



- 4 バルコニーの範囲を指定し、手摺の開始位置と終了位置をクリックします。

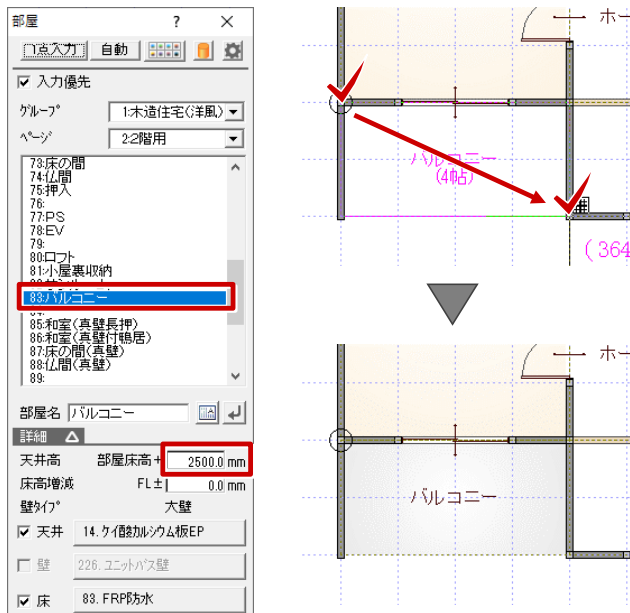


## 外部部屋でインナーバルコニーを入力する方法

- 1 2階平面図を開き、「部屋」をクリックします。



- 2 「バルコニー」を選び、部屋領域を指定します。  
必要に応じて「天井高」を調整します。

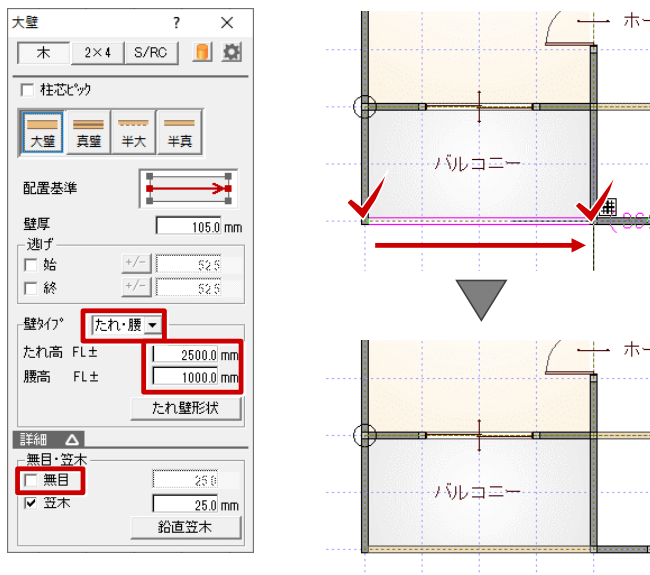


- 3 「柱壁」メニューから「壁」を選びます。



- 4 「大壁」ダイアログの「壁タイプ」を「たれ・腰」に変更します。  
必要に応じて「たれ高」、「腰高」を調整し、「無目」を OFF にします。

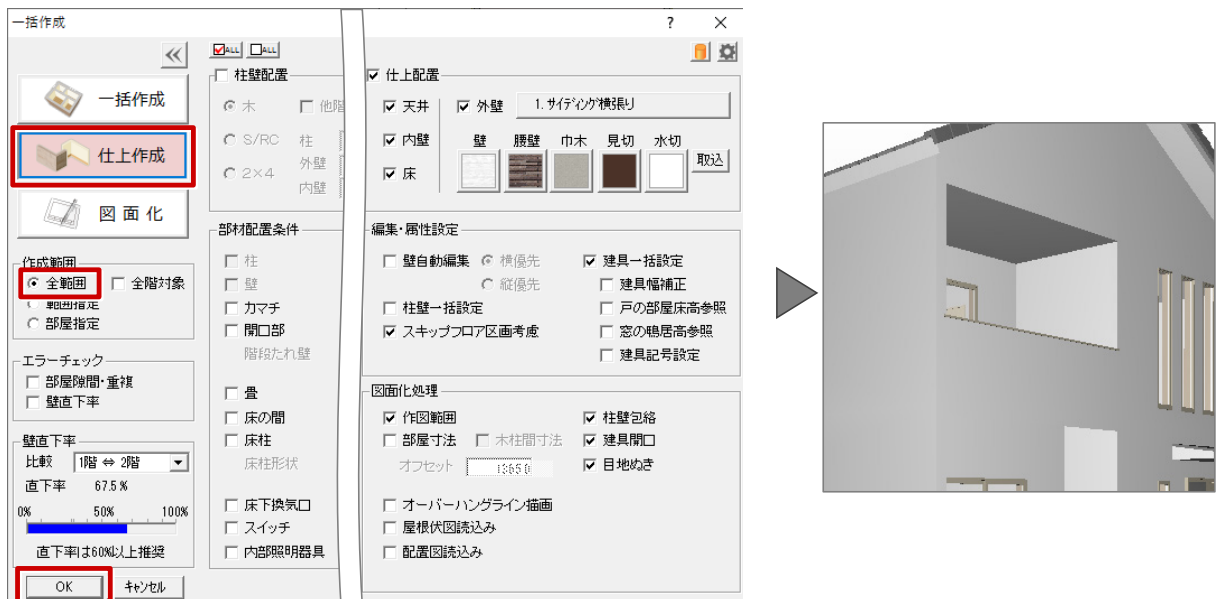
- 5 木壁の始点と終点をクリックします。



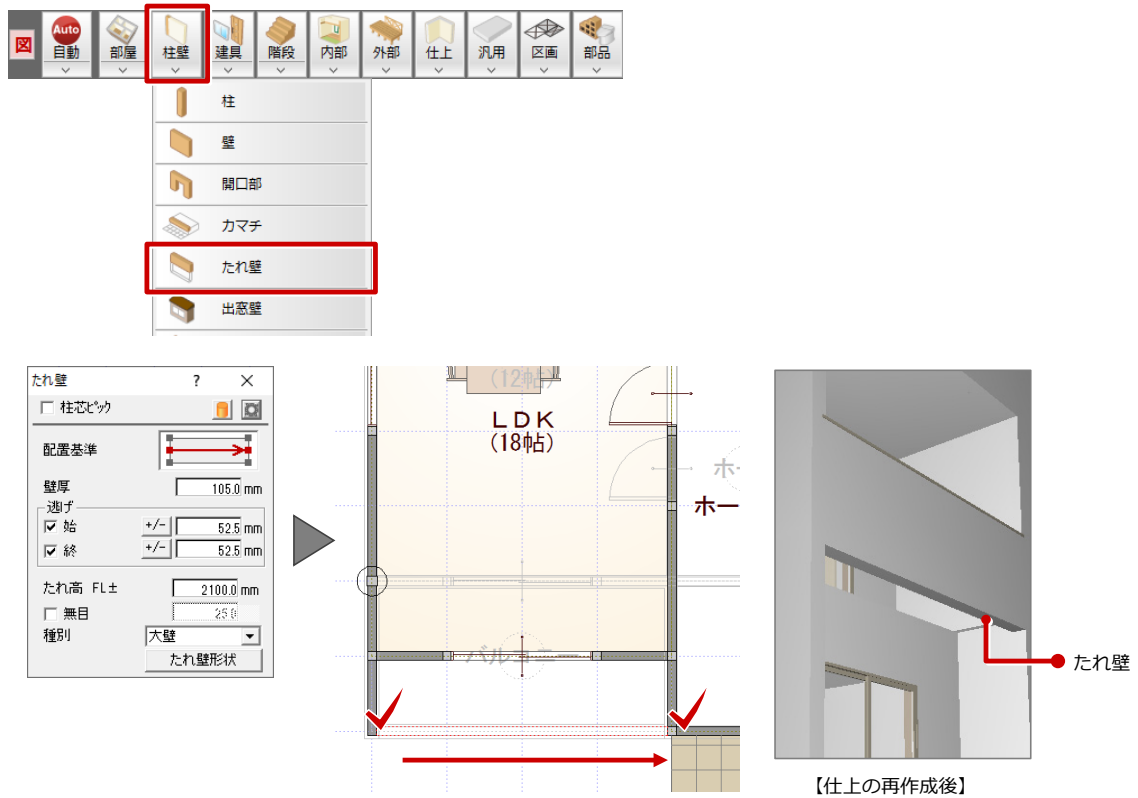
- 6 「一括作成」をクリックします。



- 7 「一括作成」ダイアログの「仕上作成」を選び、「作成範囲」の「全範囲」を ON にして「OK」をクリックします。



- 8 1 階平面図を開き、「柱壁」メニューの「たれ壁」でバルコニー手摺下にたれ壁を入力し、「一括作成」で外壁仕上を再作成します。



- 9 1 階天井伏図を開き、「天井」メニューの「外部」の「ポーチ天井仕上」を使って、バルコニー下にポーチ天井を入力します。

